

令和2年度 管理事業評価調書(2年度対象)

事業コード	1580	事業名	あいちトリエンナーレ事業			
所属名	県民文化局文化部文化芸術課 トリエンナーレ推進室	評価責任者	トリエンナーレ推進室長 小野内茂喜			
		作成責任者	佐藤晴美	ダイヤルイン	052-971-6111	
政策名	県民の諸活動の支援		施策名	文化芸術の振興		
事業目的	県民や芸術関係者、NPO、企業、市町村等と幅広い連携・協働を図りながら、愛知から文化芸術を世界へ発信する国際的な芸術祭を3年ごとに定期的に開催する。					
根拠法令・計画等	文化芸術基本法、愛知県文化芸術振興条例、あいち文化芸術振興計画2022					
従事人員・経費等	区 分		予算額		決算額(C/F)	
			2年度(当初)	1年度(当初)	1年度	30年度
	従事人員	正規職員(うち地方機関分)	10人(0人)	19人(0人)	19人(0人)	17人(0人)
		非常勤職員(うち地方機関分)	3人(0人)	4人(0人)	4人(0人)	4人(0人)
	経費	人件費(a)	108,582 千円	200,365 千円	274,426 千円	193,783 千円
		事業費(b)	12,337 千円	652,222 千円	600,756 千円	120,167 千円
		公債費(c)	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
		計(a)+(b)+(c)	120,919 千円	852,587 千円	875,182 千円	313,951 千円
収入のうち、受益者負担額 (分担金・負担金、使用料・手数料)		0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	
経費のうち、一般財源等		120,919 千円	658,134 千円	732,070 千円	278,740 千円	
事業計画の内容及び事業費の内訳	<p>県民や芸術関係者、NPO、企業、市町村等と幅広い連携・協働を図りながら、愛知から文化芸術を世界へ発信する国際的な芸術祭を3年ごとに定期的に開催する。</p> <p>あいちトリエンナーレ事業費:12,337千円 (あいちトリエンナーレ実行委員会負担金 11,137千円、あいちトリエンナーレ準備協議会費 1,200千円)</p>					
	指標／目標値等	指標(指標によっては算式/解説)		目標年度	目標値	実績値・見込
1		事業対象者当たりコスト (PL経常費用/トリエンナーレ入場者数)	最終目標		-	
			2年度	-	- (見込)	
			1年度	-	1,319円 (実績)	
2		県民当たりコスト (PL経常費用/本県人口)	最終目標		-	
			2年度	-	- (見込)	
			1年度	-	118円 (実績)	
3		来場者アンケート調査 における満足度	最終目標		-	
			2年度	-	- (見込)	
			1年度	70%	72.4% (実績)	
4		最終目標		-		
				(見込)		
5		最終目標		-		
				(実績)		
外部要因等	なし					
目的の達成に関する評価	<p>B: 目標達成 (判断の理由)</p> <p>◎主要な指標: 3 (理由: 継続開催をしていくために必要な指標のひとつとなるため)</p> <p>・あいちトリエンナーレ2019では、過去最高となる67万人を超える多くの方に来場いただき、アンケート調査における満足度は72.4%と高い評価を得たことから、管理事業全体としては、目標を上回ることができた。</p>					
コスト指標の増減分析	1年度の県民当たりコストは、あいちトリエンナーレ2019の開催年であることから、準備費や従事職員数が増加したこと等により、30年度51円に比べ67円増加した。					
課題	来場者の満足度のさらなる向上を図る。					
今後の方向性	これまで4回開催してきた「あいちトリエンナーレ」の実績と評価を踏まえた上で、今後は新たな組織体制において国際芸術祭を開催する。					

*「決算額(C/F)」については、表示単位未満の金額を四捨五入しているため、「経費」の内訳の合計と「計」欄が一致しない場合があります。